

令和7年 二十歳のつどい 華やかに彩る新たな門出



1月12日(日)に高島市民会館で「令和7年高島市二十歳のつどい」を開催しました。
平成16・17年に生まれた325人が晴れ着姿などで会場に集い、同級生や友人との再会を喜び合う姿があちこちで見受けられました。実行委員の司会によって進行された式典では、市長や来賓から祝福の言葉が贈られた後、二十歳の参加者を代表して西川 佳音さんと高橋 竜皇さんが力強く心のこもった誓いのことばを述べられました。

続くアトラクションでは、参加型のイベントになるように実行委員が企画した「大声コンテスト」が行われ、会場のホール一杯に参加者たちの大きな声が響き渡りました。

二十歳という人生の節目に、それぞれが新たな決意を胸に夢や希望に向かって未来への一歩を踏み出すための一日となりました。

図 社会教育課
(25) 8565

誓いのことば (抜粋)

今日という日を迎えられ大変うれしく思います。思い返せば周りの人たちに迷惑をかけることが多い日々でしたが、それでも見捨てることなく育ててくださった皆さんのおかげで二十歳を迎えることができました。働くことの大変さを知ったり、子どもや家族を守りたいという気持ちを持ったりする中で、お金を稼ぐことの意味や喜びを知るようになり、起業して周りの方々への恩返しや、困っている人たちのために貢献できるようになりたいと思うようになりました。

今まで支えてくれた方々に感謝しつつ、この高島市を心の居場所としてそれぞれが自分らしく夢や目標に向かって進んでいきたいと思います。



二十歳の皆さまへ

高島市教育委員会 教育長 川島 浩之

二十歳の節目を迎え、輝かしい人生を歩み出された皆さま、誠におめでとうございます。この故郷の高島市で生まれ育ったことを誇りに、人との出会いや心のつながりを大切にして、自分の信じる道を限りない可能性に向かって邁進されますことを心から願っております。

高島の未来を担う皆さまのご多幸とご活躍をお祈り申し上げます。

